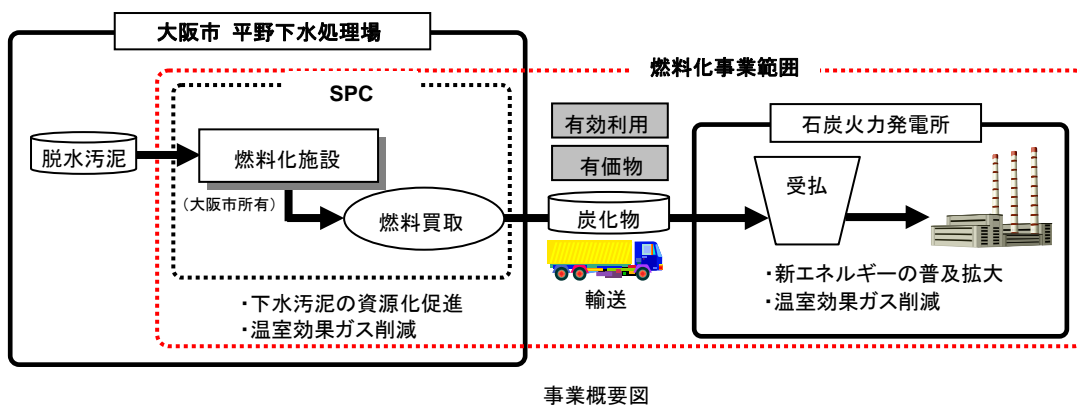


〈大阪市平野下水処理場汚泥固形燃料化事業の概要〉

1. 事業概要： 大阪市平野下水処理場（大阪市平野区加美北2-6-69）内において、下水汚泥を炭化燃料化する設備を整備し、施設の維持管理・運営を行う。
炭化燃料化物はJパワーの石炭火力発電所において石炭代替燃料として全量有効利用する。
2. 事業方式：PFI（BTO）方式
3. 処理方式：低温炭化方式
4. 施設能力：33t・乾燥固形物量/日（標準脱水汚泥 150t-wet/日）
5. 計画処理量：10,890t・乾燥固形物量/年（稼働率90.4%）
6. 最終生成物量：炭化燃料化物 8,558 t/年
7. 燃料化物性状：高位発熱量 13.0MJ/kg（約3,100kcal/kg）
8. 事業期間：〔設計・建設期間〕事業契約締結日～平成26年3月31日
〔維持管理・運営期間〕平成26年4月1日～平成46年3月31日（20年間）
9. その他：温室効果ガス削減効果 計 11,500 t-CO₂
（内訳）下水処理場 約 1,500 t-CO₂/年
火力発電所 約10,000 t-CO₂/年



以上